

編集後記

●会誌12巻2号をお届けいたします。昭和天皇の在位60年を記念して設立された国際生物学賞の本年度の受賞者に、オランダのグローニンゲン大学のSerge Daan教授が決まったとのこと。今年度の大会も国際生物学賞を記念した国際シンポジウムと平行して開かれます。これを期に日本時間生物学会もますます発展することを願うものです。Daan教授は時間生物学の創設者とも言えるJ.Aschoff, C.S. Pittendrigh両教授とともに研究された方で、特にPittendrigh教授との共著で1976年にJournal of Comparative Physiologyに発表された5編の論文は有名です。この論文の発表から今年ちょうど30年になります。若い研究者の方々にまだこの論文をご存知ない方には、是非一読をお勧めいたします。

●今回は3編の総説を掲載いたしました。執筆者の先生方に感謝申し上げます。本誌は広く会員の皆様からの投稿を受け付けております。どうぞ奮ってご投稿ください。会員の皆様のますますのご発展を祈る次第です。

時間生物学 Vol. 12, No. 2 (2006) 平成18年10月31日発行

発行：日本時間生物学会 (<http://www.soc.nii.ac.jp/jsc/index.html>)

(事務局) 〒202-0021 西東京市東伏見2-7-5

早稲田大学理工学部、電気・情報生命工学科薬理研究室内

Tel: 0424-61-1291 Fax: 0424-50-2271

(編集局) 〒700-8530 岡山市津島中3丁目1-1

岡山大学大学院自然科学研究科、時間生物学研究室内

TEL&FAX: 086-251-8498

(印刷所) 名古屋大学消費生活協同組合 印刷・情報サービス部